

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年																
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月 ~2日	8月 ~9日	8月 ~16日	8月 ~23日	8月 ~30日	9月 ~6日	9月 ~13日	9月 ~20日	9月 ~27日	10月 ~4日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	177	241	55	28	26	50	30	36	24	16	20 (21)	18
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	63	60	11	26	7	22	10	19	15	10	7 (8)	10
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	4	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	7	14	11	4	3	6	5	4	3	2	6 (7)	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	15	15	4	3	5	4	4	7	2	1	3	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	14	11	1	8	2	2	4	1	1	6	1	0
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5	1	1	0	0
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第40週(9月28日~10月4日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	2	結核	2					1		1
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2						1	1
四類	11	日本紅斑熱	9			5				4
		レジオネラ症	2	1						1
五類	6	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1							1
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	3	1				1		1
指定	71	新型コロナウイルス感染症	71	3		1		12	54	1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第40週に12件の報告があり、累計は331件(10月4日現在)となりました。「3密」の回避、マスク着用、手洗いなど感染防止に努め、発熱、咳、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合は、早めにかかりつけ医やコールセンター(TEL:082-241-4566)に連絡・相談しましょう。

旅行等により、人の往来が活発になっています。健康管理に注意し体調が悪いときは旅行を控える、人ごみを避け余裕をもって計画を立てるなど、感染予防、拡大防止に努めましょう。

旅行に行くときの注意点

情報収集

出発前に、目的地の感染状況を確認しましょう。



健康管理

体調が悪いときは旅行を控えましょう。



3密回避

余裕を持って計画を立てましょう。



手洗い

食事の前やトイレの後に、手を洗いましょう。



マスク

旅行中は、マスクを着用しましょう。



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間(注)	発生記号	急増減		前週と比較しておおむね1:2以上の増減		
														↑	↓			
小児科	インフルエンザ	-	-	0.19			小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.63							
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.25	↑		眼科	RSウイルス感染症	-	-	1.51							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	0.79	1.83	↑		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05							
	感染性胃腸炎	28	1.17	4.00	↔		眼科	流行性角結膜炎	1	0.13	0.85							
	水痘	3	0.13	0.23			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-							
	手足口病	7	0.29	1.94	↓			無菌性髄膜炎	-	-	0.06							
	伝染性紅斑	1	0.04	0.25				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14							
	突発性発しん	7	0.29	0.33			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-								
	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.45			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-								

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	100	男性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	8	男性(20歳代)・感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	14	女性(40歳代)
5	梅毒	1	46	女性(20歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	嘔吐 腹痛	1	女	2020/08/03	糞便	アデノウイルス31型
その他の呼吸器疾患	鼻水 咳嗽	不明	女	2020/08/24	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載